

第3回 事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成 17 年 6 月 8 日 (水) 午後 5 時から午後 7 時 15 分  
場 所 : 京情協 事務局 会議室  
メンバ : 委 員 長 総合システムサービス(株) 古川 峰生  
委 員 アド・プロヴィジョン(株) 河合 博康  
委 員 (株)京信システムサービス 竹内 清量(欠席)  
委 員 (株)ケーケーシー情報システム 小林 聡  
委 員 島津エス・ディー(株) 山本 孝  
委 員 竹菱電機(株) 木村 道也(欠席)  
委 員 バンテック(株) 馬場 喜芳  
委 員 ワールドビジネスセンター(株) 山口 正純(欠席)  
委 員 けいしんシステムリサーチ(株) 真行 栄一(欠席)  
事務局長 京都電子計算(株) 駒井 一正(欠席)  
事務局長補佐 京都コンピュータ学院 和田 壽郎  
事 務 局 奥村 良三

主たる議題 (議事進行は古川委員長が行う)

- 1 理事会(5 / 20開催)よりの検討要請事項(予算:実績承認について)
  - 2 他機関実施の行事に共催・後援・協賛など関与する基準について
  - 3 各委員会の活動状況と検討事項について
  - 4 その他
  
- 1 理事会(5 / 20開催)よりの検討要請事項(予算:実績承認について)

各事業項目において、年度予算額と実績額が大きく異なるケースの承認許可に関する手続き(事後も含めて)を討議した結果、つぎの通りとする。

  - (1) 予算と実績の異なる割合  
2割以上額の差異が生じたケースまたは予見される時は、各担当委員長が事業推進委員長に報告する。
  - (2) 承認・認可手続き  
報告を受けた事業推進委員長は
    - ・ 事業推進委員会で審議できる期間がある場合は、委員会において検討のうち事務局長を経て会長に承認の報告を行う。
    - ・ 事業推進委員会で審議できる期間がない場合は、事業推進委員長が状況を吟味し、事務局長とともに会長の承認許可を仰ぐ。
  - (3) 理事会への報告  
上記(1)および(2)において生じた事項を4半期ごとの理事会において報告する。
  
- 2 他機関実施の行事に共催・後援・協賛など関与する基準について  
標記について討議の結果、当協会の公益性を主とする活動する目的より、行政、商工会議所、京都産業21など公共的外郭団体から、情報産業(IT)関連する講演会など諸行事に共催・後援・協賛などの要請を受けた場合、知名度向上の観点より前向きに受け止め、事業推進委員長と事務局長とともに検討し、会長の承認許可を仰ぐ

3 各委員会の活動状況と検討事項について

3.1 「技術委員会(山本委員長より)」

6/14 に第 3 回技術委員会を開催で、以下について審議検討する予定。

SE 研究会「キックオフセミナー」の開催 9月13日(火)

講師 大阪電気通信大学 総合情報学部 メディア情報文化学科  
石桁 教授

演題 「SE の価値観とは・・・・・・・・」(仮称)

オープンフォーラム「京都情報化フォーラム」 10月14日(金)

講師 NTTドコモ (依頼中)

演題 「携帯電話の限らない将来展望」(仮称)

オープン技術セミナー「情報化推進セミナー」 2月10日(金)

講師 検討中

演題 「ユニバーサル・コミュニケーション技術の動向と将来イメージ」(仮称)

SE 研究会の進め方

昨年度の課題を基に深く掘り下げた研究会とする。

3.2 「地域情報化委員会(馬場委員長より)」

6/21 に地域情報化委員会を開催で、以下について審議検討する予定。

府民情報化新春セミナーについて 1月17日開催

テーマ : IT活用による「京都観光モデル」 (仮称)

観光交流空間づくりモデル事業について

各WGメンバーの募集について

など

3.3 「広報委員会(河合委員長より)」

明日、広報委員会を開催し協会報 26 号発刊の討議が主となる。

4 その他

とくになし。

次回委員会は、平成 17 年 7 月 13 日(水) 午後 5 時より

場 所 京情協 事務局 会議室にて

以 上